

## 秘密の湖

～浜口陽三・池内晶子・福田尚代・三宅砂織～

2013.5.18(土)～8.11(日)開催

近づくと、息づいているような静物画のうす闇。

浜口陽三(1909～2000)の銅版画は、銅を織物のように細かく刻んで、

光と闇を生み出します。

指先で触れてもたどれないほど微妙な銅の彫り加減が、作品に無限の柔らかさをもたらし、

さくらんぼやレモンに永遠の時間が流れはじめます。

ミュゼ浜口陽三・ヤマサコレクションの春の展覧会では、詩人で美術にも造詣の深い、

高橋睦郎氏を顧問としてお迎えし、繊細な美術作品ばかりを、現代の芸術家たち3人と浜口陽三の銅版画の組み合わせで紹介いたします。

細い絹糸を用いて、ものの広がり、雰囲気、微妙な心の動きを空間に現出させる池内晶子。

言葉、書物、文房具を素材に、既成の文学にはない、はらかな物語を紡ぎ出す福田尚代。

カメラを用いない写真、フォトグラムによって、現実と似て非なる透明な風景を作る三宅砂織。

時を積み重ねた細やかな表現は、確かに心のひだをなぞり、未知の世界を生み出してゆきます。

3人の作家は、新作を中心に展示する予定です。

深い森の中を抜けて出会う湖のように、新しい気配や新しい光を感じてください。

高橋 睦郎 (たかはし むつお)

詩人。

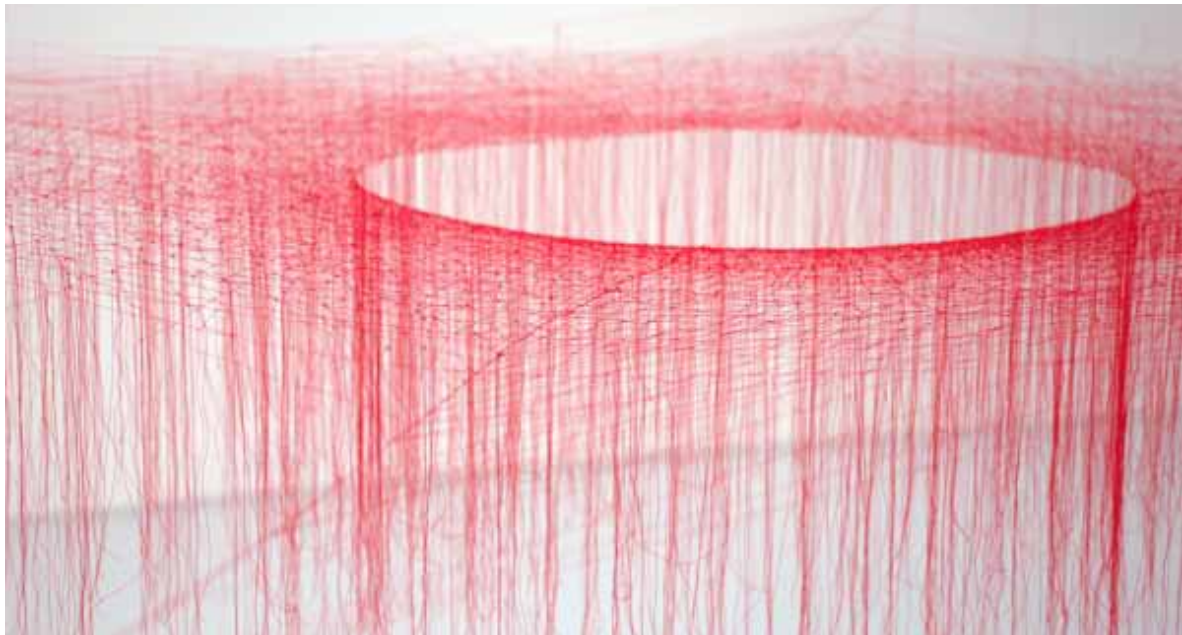
1937年 北九州に生れる。

1959年に処女詩集『ミノ・あたしの雄牛』を発表してから現在に至るまで『何処へ』など詩集28冊、『遊行』など句集7冊、『虚音集』など歌集6冊ほか著書多数。米国、英国、アイルランド、デンマークで翻訳詩集刊行。国内外での自作朗読も行う。82年には『王国の構造』で島崎藤村記念歴程賞、87年『兎の庭』で高見順賞、87年句歌集『稽古飲食』で読売文学賞、87年『女王メディア』台本でグローバル国際交流基金山本健吉賞、93年『旅の絵』で現代詩花椿賞、96年『姉の島』で日本現代詩歌文学館賞、2000年紫綬褒章、10年『永遠まで』で日本現代詩人賞、12年旭日小綬賞を受ける。

詩作のほか、短歌、俳句、新作能、新作浄瑠璃、オペラ台本、内外の古典の読み直しなどジャンルを超えて芸術活動を広げている。美術にも明るく、2001年にはDRAWING展「素描の庭・素描の食卓」(東京画廊)を開催。

2010年には、川村記念美術館(千葉)にて、「ジョゼフ・コーネル×高橋睦郎 箱宇宙を讀えて」を開催。

池内晶子 / IKEUCHI Akiko



1.



2.



3.



4.



5.

1. 《Knotted Thread-Red》2009年 絹糸（参考図版） photo：橋本舞
2. 《Light Flesh》2005年 エッチング、雁皮刷り、1版1色、紙 19.9x15.9cm photo:Edition Works
3. 2の部分拡大
4. 《Green》2005年 エッチング、雁皮刷り、1版1色、紙 19.9x15.9cm photo:Edition Works
5. 4の部分拡大

2～5：版画シリーズ《Eleven Notes》より。

たいへんデリケートで、じっと見ていると急に空間が立ち上がってくるような版画作品です。

※本展覧会では、立体1点と銅版画2～3点を出品予定。

池内晶子（いけうち あきこ）

1967年 東京に生まれる

1991年 東京藝術大学美術学部絵画科油画専攻卒業 0氏記念賞受賞（大橋賞）

1993年 東京藝術大学大学院美術研究科壁画専攻修了

1998年 東京藝術大学博士課程満期退学

1998～2000年 文化庁在外研修（ニューヨーク）シティカレッジ客員研究員

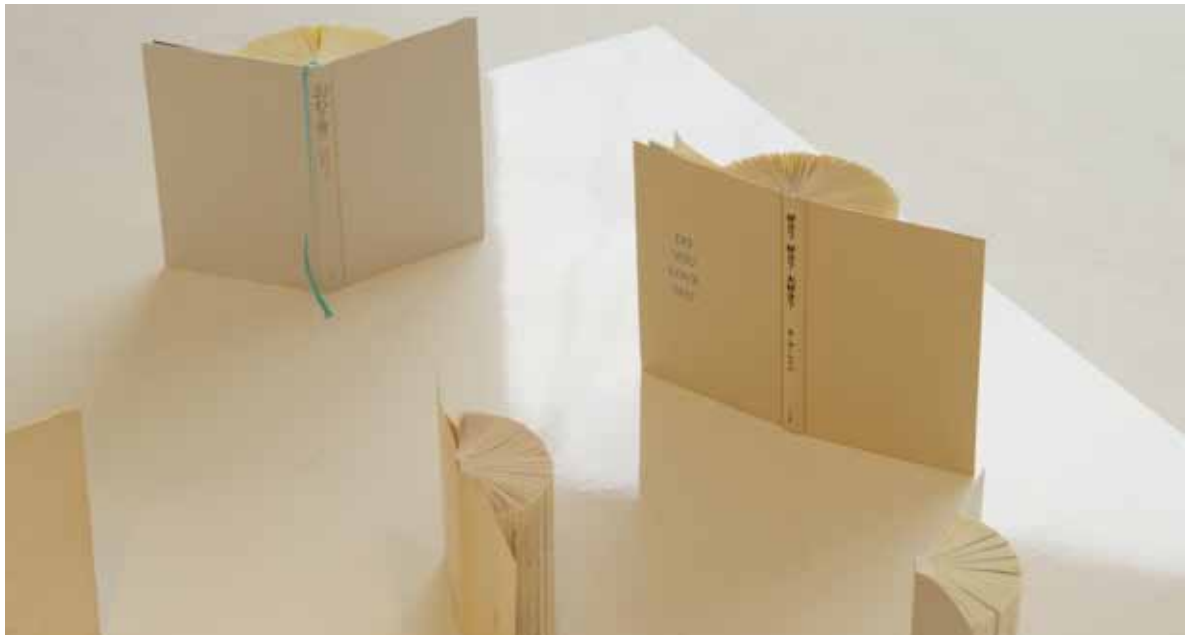


photo：SAKATA Mineo

1991年 INAX ギャラリー個展以降、MOT アニュアル2011 Nearest Faraway | 世界の深さのはかり方（東京都現代美術館）、10th Asian American Arts Center Annual Exhibit（アジア・アメリカン・アートセンター、ニューヨーク、2000年）他、国内外で個展グループ展多数。回顧 2005 美術4氏が選んだ美術展ベスト5に個展が選出される（読売新聞）。

<http://akikoikeuchi.konjiki.jp>

福田尚代 / FUKUDA Naoyo



1.



2.



3.



4.

1. 《翼あるもの》2003～2007年 折りたたまれた書物 photo : SAKATA Mineo
2. 《残像／雪》2010～2012年 原稿用紙に彫刻 photo : KANAMORI Yuko
3. 《残像／氷》(部分) 2010～2013年 けしごむに彫刻
4. 《ランボー》2012年 穿孔された文庫本の頁

福田尚代 (ふくだ なおよ)

1967年 埼玉県浦和市に生まれる

1990年 東京藝術大学美術学部油画科油画専攻卒業

1992年 東京藝術大学大学院美術研究科油画専攻修了

主な個展

2002～2006年 Gallery 覚 (東京)

2013年 小出由紀子事務所 (東京) 5月に開催予定

主なグループ展

2003年 「Chaosmos '03 Mindscape」 佐倉市立美術館 (千葉)

2007年 「WORDS CAN 'T DESCRIBE IT」 creative growth (アメリカ)

「α Mプロジェクト2007 ON THE TRAIL」 東京画廊 (東京)

2009～2010年 「オブジェの方へ -変貌する「本」の世界-」 うらわ美術館 (埼玉)

2010年 「アーティスト・ファイル2010 現代の作家達」 国立新美術館 (東京)

2013年 「本の梯子 -Book Ladder- 展」 ギャラリーモーネンズコンピス (京都) 3月後半に開催予定

三宅砂織 / MIYAKE Saori



1.



2.



3.

1. 《Aの中の1と2》2012年 ゼラチンシルバークラウドプリント 83x216cm (2枚並べた状態、左右それぞれは83x108cm)
2. 《噴水》2012年 ゼラチンシルバークラウドプリント 73.3x48.2cm (参考図版) photo: OMOTE Nobutada
3. 《Roses and Sunshine(4)》2012年 ゼラチンシルバークラウドプリント 49.3x34.8cm (参考図版) photo: OMOTE Nobutada

※本展覧会では、スナップ写真やファッション写真、web上の写真のイメージを元にした新作を出品予定。

三宅砂織 (みやけ さおり)

1975年 岐阜県生まれ  
 1998年 京都市立芸術大学美術学部美術科卒業  
 1999年 英国 ROYAL COLLEGE OF ART 交換留学  
 2000年 京都市立芸術大学大学院美術研究科修了

主な個展

2009年 「CONSTELLATION 2」 Yuka Sasahara Gallery (東京)  
 2010年 「Image castings 2」 FUKUGAN GALLERY (大阪)  
 2011年 「Realities or artifacts」 Gallery Nomart (大阪)

主なグループ展

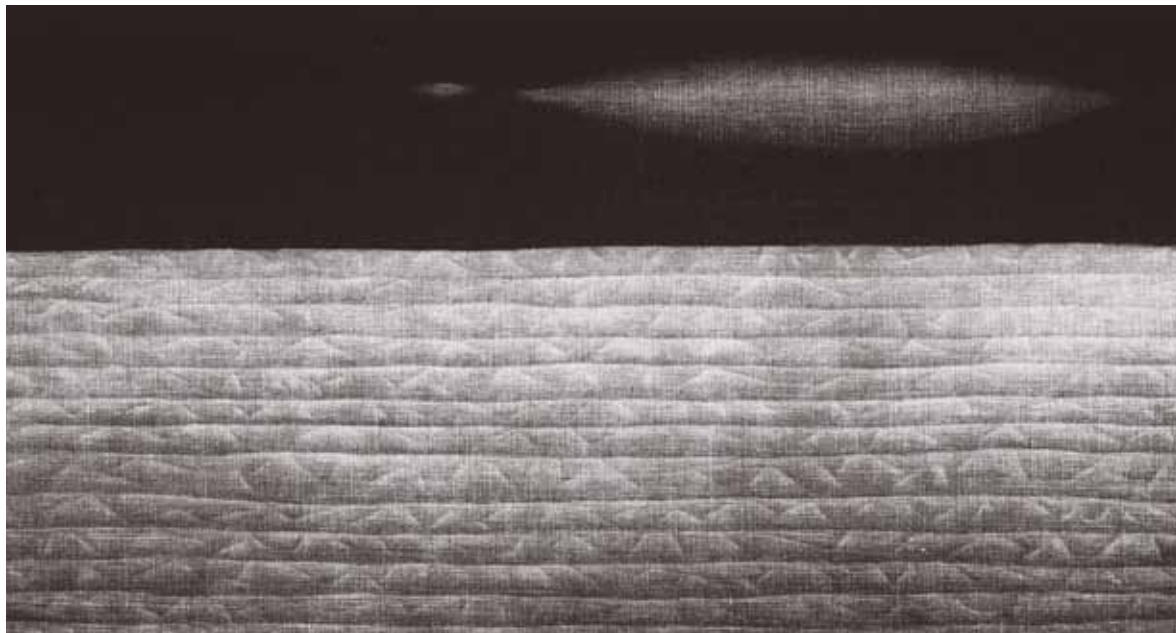
2010年 「あいちアートの森」 ナゴヤインドアテニスクラブ (愛知)  
 「VOCA展 2010 -新しい平面の作家たち-」 上野の森美術館 (東京)  
 2012年 「New contemporaries 京都市立芸術大学ギャラリー@KCUA (京都)  
 「キュレーターからのメッセージ 2012 現代絵画のいま」 兵庫県立美術館 (兵庫)  
 「自主企画展 アブストラと12人の芸術家」 大道倉庫 (京都)

受賞歴

VOCA賞  
 咲くやこの花賞 美術部門  
<http://saorimiyake.tumblr.com/>



浜口陽三 / HAMAGUCHI Yozo



《雲》 1958年 メゾチント、紙 26.3x49.2cm

関連イベント

●出品作家によるギャラリートーク（日程順）

・福田尚代 × 福永信（小説家）対談「福田尚代と福永信の小さな一時間」

日時：2013年6月1日（土）14：00～15：00

・池内晶子 × 木下長宏（美術史学者）対談「時とともに巡るもの」

日時：2013年6月22日（土）15：00～16：00

・三宅砂織 × 飯沢耕太郎（写真評論家）対談「光のデッサン」

日時：2013年7月28日（日）15：00～16：00

参加費：入館料のみ 定員：各日60名 申込み：5/25 11:00より電話受付 ※先着順  
※各日、トークの後、会場で1時間ほどティーパーティを開催します。

●高橋睦郎氏と出品作家の座談会

日時：2013年7月14日（日）16：00～17：30

参加費：入館料+300円 お茶とお菓子つき 定員：60名

申込み：5/25（土）11:00より電話受付 ※先着順

●モノクロームメゾチント体験教室《初心者向け》

日時：2013年6月8日（土）14：00-17：00

講師：江本創（アーティスト）

定員：18名 参加費：1800円+入館料

申込み：往復はがきで応募（抽選）。詳細は当館 web サイト参照。

展覧会概要

会期：2013年5月18日（土）～8月11日（日）

入館料：大人600円 大学・高校生400円 中学生以下無料

休館日：月曜日（7/15は開館）、7/16（火）、7/14は15：00閉館。

開館時間：11:00～17:00（最終入館16:30。土日祝は10:00開館。）

※6/1（土）、6/8（土）、6/22（土）、7/28（日）はイベント開催の為、

1階会場が鑑賞しにくくなります。6/1（土）の15:00以降、6/22（土）

と7/28（日）の16:00以降はカフェがお休みです。

※休館日、開館時間等は都合により変更する場合がございます。

プレスリリースご担当者様へ

浜口陽三は、20世紀半ば、新しい時代の美術表現として銅版画を選びました。そして半世紀以上を経た今でも、新鮮な魅力をたたえています。

本展覧会では、その魅力を現代美術と組み合わせて紹介する初の試みです。

ご取材いただきますようよろしくお願いいたします。



ミュージゼ浜口陽三・ヤマサコレクション

103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町1-35-7

TEL 03-3665-0251 FAX 03-3665-0257

Email musee@yamasa.com HP <http://www.yamasa.com/musee/>

